令和８年度 第１回 公共調達監視委員会　議事概要

１　開催日時

令和８年９月 29 日（火）　10 時 00 分 ～12 時 00 分

２　委員会委員

税　理　士　　岩佐　誠志
弁　護　士　　島内　保彦
大学准教授　　竹本　　豊

３　議　事

（１）委員長選出

委員の互選により、竹本 豊 委員が委員長に選出された。

（２）審査対象抽出

審議対象 28 件について、抽出は行わず全て審議した。

４　抽出案件の審議結果

審議案件について、以下のとおり、各委員との質疑応答等がなされたが、徳島労働局公共調達監視委員会設置要綱第９条に定める委員会から局長に対する「意見の具申又は勧告」は行われなかった。

（１）【1. 整理番号 11・13・14：清掃・施設管理業務における低入札と労働条件の確保】について

■整理番号・契約名

・整理番号 11：徳島公共職業安定所・徳島障害者職業センター合同庁舎における清掃業務委託
・整理番号 13：徳島地方合同庁舎 清掃・駐車場管理及び案内等業務委託
・整理番号 14：徳島地方合同庁舎 ビル管理業務及び消防設備保守点検業務委託

■委員からの質問・意見

・11 番（落札率 40.5%）や 13 番（落札率 50.6%）は落札率が著しく低いが、人件費が積算の大半を占める役務契約においては、労働条件等含めた契約の履行確認はどのように行われているのか？
・11 番で低入札価格調査が行われていないのはなぜか。

■事務局の回答内容

・低入札価格調査の基準は「予定価格 1000 万円超かつ落札率 60%未満」と定められており、11 番は予定価格が約 322 万円のため調査基準外であった。
・役務契約締結時には、人員配置や賃金単価の内訳表を提出いただくなど、実効性のある確認を行う方向で進めることとしたい。

（２）【整理番号 24 から 26（および 27）：委託事業における随意契約の制度的根拠】

■整理番号・契約名

・整理番号 24：障害者就業・生活支援センター事業委託

・整理番号 25：障害者就業・生活支援センター事業委託

・整理番号 26：障害者就業・生活支援センター事業委託

（関連：整理番号 27：令和 8 年度 高齢者活躍人材確保育成事業委託）

■委員からの質問・意見

・これら随意契約（1 者特命）の要件となっている「知事の推薦・指定」とは具体的にどのような法的位置づけ・仕組みなのか。なぜ一般競争入札を行わず特命随意契約となるのか、選定プロセスの透明性を確認したい。

■事務局の回答内容

・国の事業実施要綱において、あらかじめ都道府県知事（徳島県知事）の認定・指定を受けた団体を選定することが定められている。

・各圏域（東部・西部・南部）で事業実施を希望する社会福祉法人が県知事に申請を行い、県の厳格な審査・認定を経て通知された団体のみが本事業の対象となる仕組みになっている。

・障害者の就業面（労働局管轄）と生活面（県・福祉部局管轄）を一体的に支援する事業であるため、知事指定を受けた実施主体と契約する必要があり、契約の性質上、競争入札になじまない随意契約として締結している。